



2020年6月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年8月11日

上場会社名 西川計測株式会社

上場取引所 東

コード番号 7500 URL <http://www.nskw.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 勝彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 後藤 靖文

TEL 03-3299-1331

定時株主総会開催予定日 2020年9月29日

配当支払開始予定日

2020年9月30日

有価証券報告書提出予定日 2020年9月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期の業績(2019年7月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期	31,666	△4.4	2,078	△11.4	2,142	△11.6	1,502	△15.5
2019年6月期	33,128	21.5	2,346	69.4	2,423	68.8	1,778	82.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年6月期	446.47	—	13.4	9.5	6.6
2019年6月期	528.57	—	17.6	11.0	7.1

(参考) 持分法投資損益 2020年6月期 一百万円 2019年6月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期	22,343	11,623	52.0	3,454.69
2019年6月期	22,971	10,781	46.9	3,204.33

(参考) 自己資本 2020年6月期 11,623百万円 2019年6月期 10,781百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年6月期	992	△199	△515	8,736
2019年6月期	946	△478	△280	8,460

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産配当 率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年6月期	—	0.00	—	150.00	150.00	504	28.4	5.0
2020年6月期	—	0.00	—	135.00	135.00	454	30.2	4.0
2021年6月期(予想)	—	0.00	—	100.00	100.00		30.6	

3. 2021年6月期の業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	△5.3	1,600	△23.0	1,650	△23.0	1,100	△13.5	326.94

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期	3,432,475 株	2019年6月期	3,432,475 株
② 期末自己株式数	2020年6月期	67,942 株	2019年6月期	67,942 株
③ 期中平均株式数	2020年6月期	3,364,533 株	2019年6月期	3,364,560 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(持分法損益等)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
受注の状況	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期の経営成績

当社は、2017-2019年度中期経営計画「CD2019」の最終年度として、テーマとして掲げる3つの戦略「基幹ビジネスの拡大」「R&Dビジネスの強化」「独自のソリューション展開」の実現に向け、取り組みを進めてまいりました。

その結果、当事業年度の業績は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大に伴い、一部に営業活動制限による影響はあったものの、ライフライン(電気・ガス・水道)関連を中心に工事案件等は予定通り進捗し、「売上高」は前期並みの316億66百万円(前期比4.4%減)となりました。利益面は、減収に加え同業他社との競争激化に伴う利益率の低下等により、「営業利益」は20億78百万円(前期比11.4%減)、「経常利益」は21億42百万円(前期比11.6%減)、「当期純利益」は15億2百万円(前期比15.5%減)となりました。

また、受注面は、自動車関連業界向けの低調に加え、COVID-19による顧客企業の設備投資需要の減少等もあり、「受注高」は291億86百万円(前期比12.1%減)、「受注残高」は133億17百万円(前期比15.7%減)となりました。

業績の概況は以下のとおりです。

	2019年6月期	2020年6月期	差異	増減率(%)
売上高(百万円)	33,128	31,666	△1,461	△4.4
営業利益(百万円)	2,346	2,078	△267	△11.4
経常利益(百万円)	2,423	2,142	△280	△11.6
当期純利益(百万円)	1,778	1,502	△276	△15.5

品目別の概況は以下の通りです。

(単位:百万円)

品目別売上高	2019年6月期	2020年6月期	差異	増減率(%)
制御・情報機器システム	18,064	17,036	△1,028	△5.7
計測器	4,313	4,352	39	0.9
分析機器	7,612	6,606	△1,005	△13.2
産業機器・その他	3,138	3,670	532	17.0
計	33,128	31,666	△1,461	△4.4

《制御・情報機器システム》

当品目につきましては、浄水場の設備更新、半導体メーカーの設備投資等が拡大した一方、石油関連の設備更新が一段落したこともあり、売上高は170億36百万円(前期比5.7%減)となりました。

《計測器》

当品目につきましては、通信関連が堅調となり、売上高は43億52百万円(前期比0.9%増)となりました。

《分析機器》

当品目につきましては、COVID-19の影響による受注高の減少、顧客企業への立入制限に伴う工期延期等もあり、売上高は66億6百万円(前期比13.2%減)となりました。

《産業機器・その他》

当品目につきましては、自動車関連の大型案件(試験開発)により、売上高36億70百万円(前期比17.0%増)となりました。

また、セグメントにつきましては、当社では計測制御機器、分析機器等の各種電子応用機器の販売と、それに付随するエンジニアリング業務などを行っているものであり、単一であります。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産は、現金及び預金が増加したものの、商品、前渡金が増加したことなどにより、前事業年度末に比べ6億28百万円減少し、223億43百万円(前期比2.7%減)となりました。また、負債合計は、電子記録債務、前受金が減少したことなどにより、前事業年度末に比べ14億70百万円減少し、107億19百万円(前期比12.1%減)となりました。純資産は、利益剰余金の増加などにより、前事業年度末に比べ8億42百万円増加し、116億23百万円(前期比7.8%増)となりました。この結果、自己資本比率は前事業年度末に比べ5.1ポイント上昇し、52.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前当期純利益21億53百万円に対し、仕入債務や前受金の減少などにより、9億92百万円(前年同期比45百万円の収入増)の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、無形固定資産や投資有価証券の取得などにより、1億99百万円(前年同期比2億79百万円の支出減)の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払による支出などにより5億15百万円(前年同期比2億34百万円の支出増)の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当事業年度末残高は、前事業年度末に比べ2億76百万円増加し、87億36百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年6月期	2017年6月期	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期
自己資本比率(%)	40.9	43.8	44.5	46.9	52.0
時価ベースの自己資本比率(%)	27.7	39.6	56.3	69.5	60.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	—	—	—	59,387.1	—

自己資本比率……………自己資本÷総資産

時価ベースの自己資本比率……………株式時価総額÷総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率…有利子負債÷キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ…キャッシュ・フロー÷利払い

(注1) 株式時価総額は期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(注2) キャッシュ・フローはキャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注4) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を2019年6月期の期首から適用しており、2018年6月期に係る自己資本比率、時価ベースの自己資本比率については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

(4) 今後の見通し

現在、COVID-19の拡大は収束の見通しが立っておらず、国内経済の見通しは一段と不透明となっております。こうしたことから国内企業の設備投資計画は大幅な見直しが行われており、製造業を主要顧客とする当社にとりましては非常に厳しい環境となるものと予想しております。

こうした事態に対応すべく、当社は顧客の成長に向けた潜在的な投資需要を取り込むべく、「計測・制御・分析」をベースとした「自動化・無人化・省人化・統合化」でのDX(デジタルトランスフォーメーション)を軸にビジネスを拡大し、収益の確保に努めてまいります。

次期(2021年6月期)の業績につきましては、現在の受注残高、営業状況等を勘案し、売上高300億円、営業利益16億円、経常利益16億50百万円、当期純利益11億円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要施策のひとつと位置付けており、当社の企業価値の向上を図りつつ、経済情勢、業界動向、今後の事業展開を総合的に判断し、年間の配当性向30%を目途に配当水準の確保に努めております。

また、一時的な要因で業績が悪化した場合においても、株主資本配当率を踏まえた安定的な配当の維持を図ります。

これらの方針に基づき、当社の業績及び財務状況を踏まえ、株主の皆様へ利益還元を図るべく1株当たりの期末配当を1株当たり135円に修正をすることといたしました。

また、次期の配当につきましては、上記の方針に基づき1株当たり100円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は子会社がないために連結財務諸表を作成しておらず、海外での活動についても重要性がないことから、日本基準を適用しております。

また、今後につきましては、他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえた上で、国際会計基準の適用について検討していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当事業年度 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,460,069	8,736,954
受取手形	650,282	421,964
電子記録債権	1,594,922	1,668,839
売掛金	6,517,252	6,179,414
商品	1,783,391	1,492,617
前渡金	372,211	87,404
前払費用	37,126	37,433
その他	1,247	214,741
流動資産合計	19,416,504	18,839,370
固定資産		
有形固定資産		
建物	512,127	526,453
減価償却累計額	△317,619	△330,256
建物(純額)	194,508	196,196
構築物	30,859	28,369
減価償却累計額	△30,847	△28,369
構築物(純額)	11	0
機械及び装置	38,339	38,000
減価償却累計額	△38,339	△38,000
機械及び装置(純額)	0	0
工具、器具及び備品	223,409	236,255
減価償却累計額	△188,068	△196,688
工具、器具及び備品(純額)	35,341	39,566
土地	6,172	6,172
リース資産	51,648	55,854
減価償却累計額	△21,340	△32,009
リース資産(純額)	30,307	23,844
有形固定資産合計	266,341	265,780
無形固定資産		
ソフトウェア	77,955	125,463
電話加入権	5,094	5,094
リース資産	1,815	211
無形固定資産合計	84,865	130,770
投資その他の資産		
投資有価証券	2,575,720	2,420,227
役員に対する保険積立金	308,924	311,203
繰延税金資産	58,197	118,733
破産更生債権等	841	761
その他	260,636	256,984
貸倒引当金	△801	△725
投資その他の資産合計	3,203,519	3,107,185
固定資産合計	3,554,726	3,503,736
資産合計	22,971,230	22,343,106

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年6月30日)	当事業年度 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	3,716,007	3,110,828
買掛金	4,830,844	4,652,733
リース債務	12,111	10,340
未払金	391,492	352,067
未払費用	215,845	198,919
未払法人税等	514,804	370,052
前受金	1,984,536	1,681,763
預り金	341,573	287,885
工事損失引当金	4,410	—
その他	58,249	6,367
流動負債合計	12,069,874	10,670,958
固定負債		
リース債務	20,792	14,516
長期未払金	61,589	1,828
退職給付引当金	37,886	32,394
固定負債合計	120,268	48,739
負債合計	12,190,143	10,719,697
純資産の部		
株主資本		
資本金	569,375	569,375
資本剰余金		
資本準備金	814,474	814,474
その他資本剰余金	751	751
資本剰余金合計	815,226	815,226
利益剰余金		
利益準備金	125,475	125,475
その他利益剰余金		
別途積立金	709,000	709,000
繰越利益剰余金	7,552,575	8,550,072
利益剰余金合計	8,387,050	9,384,547
自己株式	△159,081	△159,081
株主資本合計	9,612,569	10,610,067
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,168,517	1,013,341
評価・換算差額等合計	1,168,517	1,013,341
純資産合計	10,781,087	11,623,408
負債純資産合計	22,971,230	22,343,106

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
売上高	33,128,779	31,666,911
売上原価		
商品期首たな卸高	1,605,408	1,783,391
当期商品仕入高	26,316,798	24,775,099
合計	27,922,207	26,558,491
商品期末たな卸高	1,783,391	1,492,617
売上原価合計	26,138,815	25,065,873
売上総利益	6,989,963	6,601,038
販売費及び一般管理費		
受注前活動費	343,012	367,235
役員報酬	323,096	313,863
給料及び手当	2,379,715	2,328,092
退職給付費用	73,098	67,175
福利厚生費	346,543	336,923
賃借料	391,555	380,602
減価償却費	47,805	50,668
その他	738,433	677,640
販売費及び一般管理費合計	4,643,259	4,522,202
営業利益	2,346,704	2,078,836
営業外収益		
受取利息	226	213
受取配当金	42,320	56,272
保険解約返戻金	19,235	—
固定資産売却益	8,901	—
その他	7,620	8,014
営業外収益合計	78,303	64,500
営業外費用		
売上割引	320	140
その他	1,395	502
営業外費用合計	1,716	643
経常利益	2,423,291	2,142,693
特別利益		
保険差益	—	11,278
特別利益合計	—	11,278
税引前当期純利益	2,423,291	2,153,971
法人税、住民税及び事業税	694,740	644,246
法人税等調整額	△49,839	7,547
法人税等合計	644,900	651,794
当期純利益	1,778,390	1,502,177

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	569,375	814,474	751	815,226	125,475	709,000	6,043,349	6,877,824
当期変動額								
剰余金の配当							△269,165	△269,165
当期純利益							1,778,390	1,778,390
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	1,509,225	1,509,225
当期末残高	569,375	814,474	751	815,226	125,475	709,000	7,552,575	8,387,050

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△158,943	8,103,482	1,282,334	△118	1,282,216	9,385,698
当期変動額						
剰余金の配当		△269,165				△269,165
当期純利益		1,778,390				1,778,390
自己株式の取得	△138	△138				△138
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△113,817	118	△113,699	△113,699
当期変動額合計	△138	1,509,087	△113,817	118	△113,699	1,395,388
当期末残高	△159,081	9,612,569	1,168,517	—	1,168,517	10,781,087

当事業年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	569,375	814,474	751	815,226	125,475	709,000	7,552,575	8,387,050
当期変動額								
剰余金の配当							△504,679	△504,679
当期純利益							1,502,177	1,502,177
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	997,497	997,497
当期末残高	569,375	814,474	751	815,226	125,475	709,000	8,550,072	9,384,547

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△159,081	9,612,569	1,168,517	1,168,517	10,781,087
当期変動額					
剰余金の配当		△504,679			△504,679
当期純利益		1,502,177			1,502,177
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△155,175	△155,175	△155,175
当期変動額合計	—	997,497	△155,175	△155,175	842,321
当期末残高	△159,081	10,610,067	1,013,341	1,013,341	11,623,408

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	2,423,291	2,153,971
減価償却費	70,969	77,131
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△771,215	△5,492
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,148	△76
受取利息及び受取配当金	△42,546	△56,485
支払利息	15	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△8,901	—
保険解約損益(△は益)	△19,235	—
工事損失引当金の増減額(△は減少)	4,410	△4,410
売上債権の増減額(△は増加)	△1,154,461	492,319
たな卸資産の増減額(△は増加)	△177,983	290,773
仕入債務の増減額(△は減少)	553,289	△785,088
前渡金の増減額(△は増加)	5,556	284,806
前受金の増減額(△は減少)	322,559	△302,772
未払金の増減額(△は減少)	57,464	△85,513
未払又は未収消費税等の増減額	△22,903	△262,769
その他	234,308	△82,116
小計	1,473,470	1,714,279
利息及び配当金の受取額	42,546	56,485
利息の支払額	△15	—
法人税等の支払額	△569,192	△778,729
営業活動によるキャッシュ・フロー	946,808	992,034
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△76,721	△47,742
有形固定資産の売却による収入	12,238	—
無形固定資産の取得による支出	△23,340	△81,727
投資有価証券の取得による支出	△433,346	△67,767
差入保証金の差入による支出	△10,137	△585
差入保証金の回収による収入	7,302	602
保険積立金の積立による支出	△2,848	△2,278
保険積立金の解約による収入	48,290	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△478,562	△199,497
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	30,000	—
短期借入金の返済による支出	△30,000	—
リース債務の返済による支出	△11,317	△11,641
自己株式の取得による支出	△138	—
配当金の支払額	△269,341	△504,011
財務活動によるキャッシュ・フロー	△280,797	△515,652
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	187,449	276,885
現金及び現金同等物の期首残高	8,272,620	8,460,069
現金及び現金同等物の期末残高	8,460,069	8,736,954

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

なお、当社は関連会社がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、計測制御機器、分析機器等の各種電子応用機器の販売と、それに付随するエンジニアリング業務などを行っているものであり、セグメントは単一であるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	制御・情報機器システム	計測器	分析機器	産業機器・その他	合計
外部顧客への売上高	18,064,204	4,313,314	7,612,578	3,138,681	33,128,779

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当事業年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	制御・情報機器システム	計測器	分析機器	産業機器・その他	合計
外部顧客への売上高	17,036,072	4,352,956	6,606,956	3,670,926	31,666,911

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)		当事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	
1株当たり純資産額	3,204円33銭	1株当たり純資産額	3,454円69銭
1株当たり当期純利益金額	528円57銭	1株当たり当期純利益金額	446円47銭

(注) 1. 潜在株式が存在しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額について記載しておりません。

2. 算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

項目	前事業年度 (2019年6月30日)	当事業年度 (2020年6月30日)
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	10,781,087	11,623,408
普通株式に係る純資産額(千円)	10,781,087	11,623,408
普通株式の発行済株式数(千株)	3,432	3,432
普通株式の自己株式数(千株)	67	67
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	3,364	3,364

2. 1株当たり当期純利益金額

項目	前事業年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当事業年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
当期純利益(千円)	1,778,390	1,502,177
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,778,390	1,502,177
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,364	3,364

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

受注の状況

当事業年度における受注実績は、次のとおりであります。

品目別	受注高(百万円)	対前事業年度 増減率(%)	受注残高(百万円)	対前事業年度 増減率(%)
制御・情報機器システム	15,442	△11.0	9,109	△14.9
計測器	4,061	△12.3	443	△39.7
分析機器	7,242	△0.6	2,518	33.8
産業機器・その他	2,439	△37.8	1,246	△49.7
計	29,186	△12.1	13,317	△15.7

(注) 金額は販売価格によっており、消費税および地方消費税は含まれておりません。